

注目ニュース

Topics 01 |

EX-F1が欧州を代表する各カメラ賞を受賞

デジタルカメラの新しい分野を拓くハイスピードカメラ「HIGH SPEED EXILIM EX-F1」(3月発売)が、世界各国にて大きな反響を呼んでいます。この上半期では4月、欧州の写真・映像専門誌による独立非営利組織TIPA (Technical Image Press Association) が主催する「TIPA Awards 2008」にて「Best Imaging Innovation」を受賞。6月にはデジタルイメージを取り扱うウェブサイトの国際ネットワークDIWA (Digital Imaging Websites Association) による「DIWA Innovation Awards」を獲得。8月には欧州の専門誌業界が主催する「EISA (European Imaging and Sound Association) アワード」において「ヨーロッパ・アドバンスド・コンパクトカメラ

2008 - 2009」を受賞しました。超高速連写とハイスピードムービーという革新的な技術、アマチュアにも使いやすいユーザーインターフェイス、コストパフォーマンスなどが高く評価されています。



Topics 02 |

携帯電話が「2007年度下半期・満足度ランキング」にて1位獲得

調査会社・GfKグループの日本法人GfK Japanのユーザー満足度ランキング調査*において、カシオの携帯電話が2007年度上半期に続き、2007年度下半期にも1位を獲得しました。評価対象機種はW52CA、W53CA、W61CAの3機種です。カメラや防水機能など、カシオならではの特色が支持を集め、業界平均を大きく上回る評価をいただきました。

※調査対象：2007年10月～2008年3月に、調査時点で過去1か月以内に製品を購入した16歳以上の男女



Topics 03 |

時計の新電波ソーラームーブメント「タフムーブメント」を開発

新世代の高性能電波ソーラームーブメント「タフムーブメント」を開発しました。世界6局の標準電波を受信する「マルチバンド6」、大容量ソーラー充電システム、針位置自動補正機能などの搭載でユーザーの使い勝手を向上させるとともに、耐衝撃技術、センサー技

術など、当社の持つ最先端技術を駆使することで、薄型で衝撃に強いムーブメントに仕上げました。「タフムーブメント」は、G-SHOCKやOCEANUSなど、カシオ時計の主要ブランド製品に採用していきます。



Topics 04 |

メキシコとロシアに現地販売会社を設立

海外展開のさらなる強化のため、2008年4月、メキシコシティで「カシオメキシコマーケティング」が、2008年10月にはモスクワで「カシオロシア」が営業を開始しました。メキシコは中南米諸国でも有数の市場として、今後の成長が期待されています。一方、ロシア

も近年の目覚ましい経済発展を背景に、個人消費が活発化しています。これらの国々において、現地に密着したマーケティング活動を行い、デジタルカメラのハイスピードジャンルをはじめとした、当社の独創的な製品を強みに、市場での一層のシェア拡大を目指します。



カシオメキシコマーケティング

カシオロシア

Topics 05 |

カシオグループ2拠点が東京都の「地球温暖化対策計画書制度」で最高ランクの「AAA」評価を獲得

カシオ計算機の研究開発事業所、八王子技術センターとカシオマイクロニクスの子会社、東京の「地球温暖化対策計画書制度」の中間報告において、最高ランクの「AAA」を受けました。

この制度は、都内の大規模排出事業所*を対象に、5年間にわたる温室効果ガスの削減

計画書の提出を求め、都が評価・公表することで、温暖化防止の取組みを促す制度です。今回、1,049事業所から中間報告があり、「AAA」評価の17事業所の中にカシオの2事業所が選ばれました。

※大規模排出事業所…温室効果ガスの排出量が原油換算で年間1,500k以上の事業所

